

平成17年度 高次脳機能障害支援事業関係職員研修会実施要綱（案）

1 目 的

高次脳機能障害者の診断、評価、リハビリテーション支援など関連する諸問題について、都道府県・指定都市における関係機関の行政担当者、関係機関の担当者(病院の医師及び関係する職種並びに福祉施設の担当者等)が、必要な知識と技術を習得することを目的とする。

2 主 催

国立身体障害者リハビリテーションセンター

3 期 間

平成17年10月12日(水)～10月14日(金)

4 場 所

国立身体障害者リハビリテーションセンター学院 講堂
(埼玉県所沢市並木4丁目1番地)

5 受講定員

200名

6 受講資格

都道府県・指定都市における関係機関(身体障害者更生相談所、精神保健福祉センター、保健所、病院及び福祉施設等)において、診断、評価、訓練、支援等に携わる医師及び関係職種にある者で、都道府県・指定都市の障害保健福祉主管部(局)長からの推薦のある者。

7 研修内容

別紙日程表のとおり。

8 受講手続

受講希望者は、別紙(1)受講申込書を国立身体障害者リハビリテーションセンター学院係あて、8月29日(月)までに郵送(必着)により申し込むこと。

9 研修会費用

5,400円 (初日に徴収する。なお、宿泊費及び食費は含まない。)

10 宿泊施設

① 当センターの研修宿泊施設に宿泊を希望する者は、別紙(2)宿泊申込書により申し込むこと。

② 宿泊費用は1泊1,330円(初日に、宿泊日数分を徴収する。)

ただし、宿泊は、研修会当日(10月12日)からとし、初日の研修終了後に入舎となる。

③ 宿泊施設は、定員40名(2人部屋)のため、定員を超えた場合は、選考(抽選)のうえ決定する。

11 受講決定

選考のうえ、9月9日(金)までに、障害保健福祉主管部(局)長及び所属長あてに通知する。

12 その他

本研修会に関する照会については、国立身体障害者リハビリテーションセンター学院係あて連絡のこと。

〒359-8555 埼玉県所沢市並木4丁目1番地
国立身体障害者リハビリテーションセンター学院
TEL 04-2995-3100 内線 2614
FAX 04-2996-0966

平成17年度 高次脳機能障害支援事業関係職員研修会日程表 (案)

月 日	午 前	午 後
10月 12日 (水)		<p>受付 12:30</p> <p>開講式・オリエンテーション (13:20~14:10) (センター紹介ビデオ放映)</p> <p>① 高次脳機能障害について (14:20~15:20) —全般的事項— 厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部 企画課 課長補佐 山崎晋一朗</p> <p>② 高次脳機能障害の医学的事項 (15:30~17:00) 国立身体障害者リハビリテーションセンター研究所 感覚機能系障害研究部長 中島 八十一</p>
13日 (木)	<p>③ 医学的リハビリテーションの実際 (9:00~10:30)</p> <p>1) 身体機能障害 2) 記憶・注意・遂行機能障害 3) 社会的行動障害</p> <p>順天堂大学大学院 内科系 リハビリテーション医学 教授 長岡 正範</p> <p>④ 認知障害に対する神経心理学的検査 (10:40~12:10)</p> <p>慶應義塾大学医学部 精神神経科学教室 助教授 加藤 元一郎</p>	<p>⑤ 心理療法 (13:30~15:00)</p> <p>国立身体障害者リハビリテーションセンター病院 医療相談開発部 主任心理判定専門職 四ノ宮 美恵子</p> <p>⑥ 高次脳機能障害者の家族支援 (15:10~16:40)</p> <p>国立身体障害者リハビリテーションセンター病院 診療部 神経内科 三輪 隆子</p>
14日 (金)	<p>⑦ 生活復帰・介護支援プログラム (9:00~10:30)</p> <p>浦和大学 総合福祉学部 教授 寺島 彰</p> <p>⑧ 生活訓練・職能訓練等の実際と支援のあり方 (10:40~12:10)</p> <p>名古屋市総合リハビリテーションセンター 高次脳機能障害支援モデル事業室 長谷川 真也</p>	<p>⑨ 家族支援の実際 (13:10~14:40)</p> <p>神奈川県総合リハビリテーションセンター ソーシャルワーカー 生方 克之</p> <p>⑩ 地域支援ネットワークについて (14:50~16:20)</p> <p>三重県身体障害者総合福祉センター 経営企画チーム 企画グループリーダー 白山 靖彦</p> <p>閉講式 (16:30~16:45)</p>